

# 「黒土の滝」に遊歩道

古くから宍粟市千種町黒土地区で信仰を集めてきた「黒土の滝」で、地元住民がこのほど、滝つぼまで安全に歩ける遊歩道を整備した。滝の前では毎年、住民が祭礼を行ってきたが、2009年8月の東西・北部豪雨で遊歩道が流されて以降、高齢者や子どもは近づけない状態だったという。住民らは「滝の前でかつての祭礼を復活させ、地域の交流の場になりたい」と期待。15日にお披露目の行事を開く。

（土根川淳也）

## 宍粟・千種 15日完成式

黒土の滝は落差14子ともには危ないが、幅12メートル。宍粟市指し、住民の手で整備し定名勝になっており、直すことにした。

地区住民らは滝を「お不動さん」と呼ぶ。毎に着手。市の補助事業年9月15日、滝の横のを利用し、地元の建設ほごらの前で祭礼を行 会社が重機を使って斜い、重箱を持ち寄って 面を長さ約100メートルに 食事を業しむのが習わ わたって削り、幅2メートルの道を通った。重機が

しかし、東西・北部 入れない残り約200メートルで、川沿いの遊歩 びの斜面は、住民らが 道が流された。地元で 手作業で切り崩し、つ 新たな遊歩道を設けた づら折りの道を設け が、急斜面で高齢者や だ。砕石を敷いて歩き

### 住民ら整備 「祭礼復活し交流の場に」



やすくしたほか、伐採 披露する予定。黒土 した杉の木を4本束 自治会の島居政義会長 ね、長さ約10メートルの橋も (65)は「カメラマンに 架げた。

3月15日は午前10時 観光にも利用してもら から、遊歩道の完成を 祝って滝の前で神事を 鳥居さん 0790・ 76・3001 行い、地元住民らにお

滝へと続く丸木橋や遊歩道を整備した 住民ら＝宍粟市千種町黒土